

# 東日本ユニオン よこはま

JR 東日本労働組合  
横浜地方本部  
発行者/ 石垣 洋  
編集者/ 教育・広報部

## 事務業務の再構築について提案を受ける

11日、支社より「事務業務の再構築について」提案を受けました。提案内容は以下のとおりです。

### 1、実施内容

総務部総務課横浜総合事務センターで行っている業務を株式会社 JR 東日本パーソナルサービスへ委託する。

### 2、実施日

2020年3月1日

支社は提案内容とともに説明を行いました。

- ① 事務センター化した、すぐにとという印象との問いに支社は、会社としてすぐというイメージはない。昨年10月横浜事務センターを立ち上げ、今年9月に設備の事務も集約して「横浜総合事務センター」にした。今回 JR 東日本パーソナルサービスに委託する。
- ② すべての職種で進めていくのかとの問いに支社は、事務職というものをつくり出してきた。個人データも管理しないといけない。社員がいる以上事務業務はなくなる。会社として効率的・組織的にも進めている。JR 東日本パーソナルサービスが本社の事務業務を委託しているので、横浜支社も進めるということである。
- ③ 事務業務の技術継承の考え方はとの問いに支社は、本体だけでなく、グループ会社として進めていく考え。コンプライアンスもしっかりやっていく。JR 東日本パーソナルサービスでもしっかり出来ると思う。
- ④ 横浜事務センターの社員はどうなるのかと、現在の人数はとの問いに支社は、出向か他の職場か運輸になるのか人事異動が発生する。24～5名、何人出向になるかは言えない。
- ⑤ コンプライアンスなどどう教育していくのかとの問いに支社は、集中することでオーバーワークになってしまわないか。しっかり要員を確保してほしいとの問いに支社は、現在同様、事柄が発生したら対策や予防もやっていく。会社として仕事がまわせる要員は確保する。本人のスキルアップも含めてしっかりやっていく。
- ⑥ 委託先についてエルダー社員の職場にならないかとの問いに支社は、現状を見つつ現在と同様に考えている。
- ⑦ 場所についての問いに支社は、現在の場所を予定している。

事務業務の再構築について、しっかりと検討・検証をつくり出していきます！！